第３１回市民自治推進委員会　都市調和部会会議録

（敬称略）

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日時 | 令和３年１１月４日（木）　１８：３０～１９：３０ |
| 開催場所 | 市役所本庁舎　２階　第２委員会室 |
| 出席者 | (部 会 長)山下　克彦　（副部会長）荒川　昌伸(部 会 員)工藤　保秋、冨永　史人(庁内委員)対馬　秀樹、佐藤　智(事 務 局)大越　智輝、佐々木　健(欠席委員）西尾　拓也、千葉　茂 |
| 議題 | （１）登別市総合計画第３期基本計画・第２次実施計画の内容について |

（事務局）本日の部会では、前回に引き続き、庁内委員より第２次実施計画の

各主要事業の内容について説明を行いますが、説明の前に、前回の部

会の中で、部会員の皆様よりご質問のあった登別市内の公園の種類

等について、庁内委員より説明を行います。

（庁内委員）登別市内には全部で１３５の公園がありますが、種類は大きく分け

て、【住区基幹公園】、【都市基幹公園】、【都市緑地】、【その他公園・

広場】があります。

【住区基幹公園】はさらに（街区公園）、（近隣公園）、（地区公園）の

３つに分かれています。

（街区公園）は主に公園周辺の約２５０ｍ圏内の住民を対象とした公 園で、標準面積は０．２５ヘクタール、市内に３５箇所あり、緑ヶ丘公園、東公園、中央公園などがあります。

（近隣公園）は主に公園周辺の約５００ｍ圏内の住民を対象とした公

園で、標準面積は２ヘクタール、市内に３箇所あり、

若草中央公園、新川公園、富岸公園があります。

（地区公園）は徒歩圏内（約１ｋｍ）の住民を対象とした公園で、標準

面積は４ヘクタール、市内に１箇所・岡志別の森運動公園が

あります。

【都市基幹公園】（総合公園）は市民の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動

等総合的に利用できる公園で、標準面積は１０～５０ヘク

タール、市内に３箇所あります。

亀田記念公園、川上公園、登別ビーチパークがあります。

　【都市緑地】は都市の自然環境の保全、景観向上のための緑地で標準面積は０．１ヘクタール、市内に２箇所あり、らいば公園、キウシト湿原があります。

【その他公園・広場】は最も多く市内に９１箇所あります。

優和公園、見晴公園、美不二広場があります。

以上が市の公園の説明となります。

【登別市総合計画第３期基本計画・第２次実施計画の内容について】

第４章　調和の中でふるさとを演出するまち

第３節　道路交通網の整ったまちをつくる

（除雪機械更新事業）

除雪機械を更新し、市道の除雪作業の円滑化を図ることにより、冬期間における歩行者及び通行車両の安全を確保することを目的としています。

事業実績ですが、更新計画に基づき、令和２年度に１３ｔ級の除雪ドーザを購入しています。

（除雪委託事業）

冬期間の市道管理を適切に行うことにより、冬期間における歩行者及び通行車両の安全を確保することを目的としています。

事業実績ですが、令和元年度は車道除雪を1,146路線、除雪延長268.5km、歩道除雪を102路線、除雪延長62.5km、融雪剤散布を191路線、散布延長60.0kmを、令和２年度は車道除雪を1,148路線、除雪延長268.8km、歩道除雪を102路線、除雪延長62.8km、融雪剤散布を191路線、散布延長67.3kmを実施しております。

（冬道対策事業）

冬期間の市道管理を適切に行うことにより、冬期間における歩行者及び通行車両の安全を確保することを目的としています。

事業実績ですが、ロードヒーティング等冬道対策施設の補修及び凍結防止剤等の資材の購入を行っており、凍結防止剤の購入については令和元年度は3,100袋、令和２年度は4,040袋を購入しています。

（道路維持補修・市道舗装補修事業）

市道のパトロールや舗装及び排水の修繕等日常的な維持管理を行い、市道交通の安全確保を目的としています。

事業実績ですが、市道の修繕や舗装補修、排水清掃、草刈り、パトロール等を実施しています。

（橋梁維持補修事業）

橋梁の適切な維持管理を行うことにより、歩行者及び通行車両の安全確保を目的としています。

事業実績ですが、令和元年度は、常盤橋、鷲別橋、伏古別３号橋、紅葉橋の橋梁補修を、令和２年度は桜橋、サト岡志別大橋、鷲別橋の橋梁補修を行っています。

（橋梁長寿命化事業）

橋梁の延命化によるライフサイクルコストの縮減と維持管理費の平準化を行うことを目的に策定した橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の修繕を行うことにより、歩行者及び通行車両の安全を確保することを目的としています。

事業実績ですが、令和元年度は、新サト岡志別橋と美園橋の補修工事、第三上鷲別橋、三富士人道橋の補修設計を行っています。令和２年度は新サト岡志別橋、第三上鷲別橋の補修工事、４６橋の橋梁点検を行っています。

（道路付属施設整備事業）

道路本体及び道路の付属施設であるトンネルや街路灯、擁壁、法面などを点検し、補修することで歩行者及び通行車両の安全を確保することを目的としています。

事業実績ですが、令和元年度は、鷲別学田路線凍害防止工事を120.0ｍ、フンベ山トンネル照明補修工事を４基行っています。令和２年度は、ロードヒーティング分電盤改築工事を１基、道路照明施設改築工事を12基、鷲別学田路線凍雪害防止工事を54.0ｍ、フンベ山トンネル照明補修工事を14基行っています。

また、工事に必要な測量調査や実施設計の委託を発注しております。

（新しい除雪体制）

今後の社会情勢や市の財政事情を考慮し、除雪出動に関する基準策定、市民協働の取り組み、情報発信の推進するなど、新しい除雪に関する取組を行い、除雪の効率化、冬道に関する市民満足度の向上を目的としています。

事業実績ですが、令和元年度に地域と協働で凍結防止剤散布ボランティア事業を行っています。また、町内会に対し、除雪に関する注意事項のチラシを配布し注意喚起を行っています。

（地方生活バス路線維持費補助金）

市民の生活に必要なバス路線を維持することにより、地域生活における交通手段の確保を目的としています。

　事業実績ですが、市内路線及び複数市町村路線のうちの赤字路線について、「登別市生活交通路線維持対策事業費補助金交付要綱」に基づき算出された金額を補助金として交付しています。

　令和元年度は市内路線４系統、令和２年度は市内路線６系統の補助を行っています。

●質疑応答

・（除雪委託事業）について

（部会員）事業費に記載している金額は予算額なのか？

　（庁内委員）予算額を記載しています。

（部会員）毎年同額なのはなぜなのか？

（庁内委員）除雪などにかかる費用は天候に左右されるため、あらかじめ予算

額を算出するのは難しいことから毎年同額としています。足りな

ければ予備費での対応や、補正予算で対応しております。

・（新しい除雪体制）について

　（部会員）町内会へ配付される融雪剤散布の財源は、冬道対策事業から出ているのか？

（庁内委員）財源は、冬道対策事業費です。

　（部会員）町内会員から散布の要望があった場合は、市に融雪剤を依頼し、

近隣の方たちに散布の協力をお願いしている。

　（部会員）坂道に設置している砂は町内会が設置しているのか？

　（部会員）町内会では設置していない。

　（部会員）市で設置しているのか？

（庁内委員）市道は市で設置しています。

　（部会員）いつもなくなった場合に補充されているので感心している。

　・（地方生活バス路線維持費補助金）について

（部会員）補助対象は路線バスか？

（事務局）路線バスです。

（部会員）赤字で路線がなくなると、市民生活に影響が出るから、市で補助金を出し、路線を維持しているのか？

（事務局）そのとおりです。

（部会員）バス事業者にとっては、市の補助金は焼け石に水なのだと思う

（部会員）カルルス方面はあまり乗客がいないように感じる。

（事務局）カルルススキー場利用客や地域住民は乗車していると思います。

　・その他

（部会員）歩道と市道の境目の草刈りは市に依頼してよいのか？

（庁内委員）市道及び市道の用地内であれば市で駆除することになります。パトロールはしていますが、把握しきれない部分もあるので、情報をお寄せいただけたら対応いたします。

（部会員）市の技術者が以前に比べて少なくなっているように感じる。民間企業も厳しい経営で社員が少なくなっているが、災害等があった際には、技術者がいないとインフラの復旧が遅れ市民生活に甚大な影響が出ると思う。

（庁内委員）公共施設等の老朽化が進行しているため、現場としては以前と変わらず職員が必要と感じていますが、（技術者を）募集をしてもなかなか応募していただけない実態もあります。これは民間企業の社員が減少していることとも関連していると思います。

しかし、市民のライフラインを守ることは行政として重要なこ

となので、新卒採用だけではなく、中途採用なども行い対応して

いる状況です。

（部会員）学生も国家公務員や北海道職員を志望する生徒が多い。また、工業系の生徒に、試験勉強に関することは教えているが、技術的なことは教えていない。

（庁内委員）新卒に関しては、経験は必須としていません。SPIと面接試験の

みです。数学等の基礎を理解していれば、業務の中で育成していけ

るので、ぜひ多くの学生に受験していただきたいです。

（部会員）ここ１０数年、公共工事も減り技術者が減ったため、行政も民間も災害対応ができないのではと危惧している。外国人の雇用をしている企業もあるが、文化の違いでなかなか長続きしないと思う。

（部会員）市の電子化は遅れているように感じる。入札も紙で行われている。働き方改革のためにはどんどん電子化を推進していくべきだと思う。

　（部会員）町内会にも申請書関係が郵送されてくるが、電子での申請の方が

負担がかからない。フォーマットも古いままのものがあるので、そ

のへんは更新していただきたい。選挙も印鑑が必要であった。

（部会員）水道の申請書も印鑑が必要であった。

　（事 務 局）随時見直ししているが、まだ更新されていないものもあると思い

ます。

（部会員）ITは便利であるが、セキュリティー上問題があると感じる。

　　　　　　　行政もネットワーク構築等が大変になってくると思う。５Gにな

ると特に危険だと思う。

（部会員）情報系の新卒者は採用しているのか？

（事務局）民間の経験者は採用することはある。

（部会員）市の公式ＬＩＮＥはよく情報が来る。タイムリーな情報はあった

方がよいと思う。

（事務局）本日で登別市総合計画第３期基本計画・第２次実施計画の説明は

終わりとなります。次回の部会ですが、１２月に開催を検討してお

ります。部会員の皆様から特段テーマ等がなければ、１１月１０日

に開催する、中期財政見通し等の説明会の中で、本庁舎建設基本構

想の改訂の説明がある予定ですが、その説明を受けて、本庁舎や周

辺の交通や、跡地利用などについて皆様で協議していただきたい

と事務局では考えておりますので、担当部局とも調整したいと思

います。

（部会員）協議した意見が何らかのかたちで反映されるなら議論のやりがいがあるし、本気で議論する気になると思うので、少しでも協議内容がフィードバックされるようお願いしたい。

●次回の部会の開催日程　　令和３年１２月中旬に開催予定